

浜松市デジタル・スマートシティ 官民連携プラットフォーム 運営委員会

第1回会議

Digital Smart City HAMAMATSU

令和2年5月14日



- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 推進体制
- 4 会員の申込状況
- 5 各分野の取組、今年度の取組
- 6 データ連携基盤を活用した実証実験の募集
- 7 コロナ禍における動向と取組事例
- 8 意見交換
- 9 閉会

2 あいさつ

Digital Smart City HAMAMATSU



委員長（浜松市副市長）

長田 繁喜

3 推進体制



<浜松市フェロー>

東 博暢 氏 (デジタル・スマートシティ分野)

陣内 裕樹 氏 (デジタル・マーケティング分野)

庁内体制

デジタル・スマートシティ推進本部

デジタル・スマートシティ政策の企画及び
庁内調整

本部長：市長
副本部長：長田副市長
本部員：庁議構成員

※事務局：デジタル・スマートシティ推進事業本部

ワーキンググループ

デジタル・スマートシティ政策の個別・具体的な
施策の調整及び検討等

関係課の職員で構成

連携

官民連携プラットフォーム

代 表：市長、事務局：デジタル・スマートシティ推進事業本部

- 分野間連携の促進
- データ利活用の推進

デジタル・ガバメント分野

浜松市所管部局

防災・安全分野

浜松市所管部局

教育・子育て分野

浜松市所管部局

観光・商業分野

浜松・浜名湖
ツーリズムビューロー

産業(ものづくり)分野

浜松市スタートアップ戦略
推進協議会

運営委員会

委員長：長田副市長
副委員長：東フェロー
産業・経済：浜松商工会議所
金融：静岡銀行、浜松いわた信用金庫、
遠州信用金庫
大学：静岡大学、浜松医科大学
各分野の代表

エネルギー分野

浜松市スマートシティ
推進協議会

モビリティ分野

浜松市モビリティサービス
推進コンソーシアム

農林業分野

【林業】 静岡県農林技術研究所
森林・林業研究センター
【農業】 浜松スマート農業
推進協議会 準備会

健康・医療・福祉分野

浜松ウエルネス推進協議会
浜松ウエルネス・ラボ

4 会員の申込状況



一般会員42団体、パートナー会員10団体の計52団体からの申込（令和2年5月7日時点）

一般会員

No	法人名	No.	法人名
1	アドバンスシステム 株式会社	22	凸版印刷 株式会社
2	アンヴァール 株式会社	23	株式会社 中村組
3	株式会社 伊藤組	24	中村建設 株式会社
4	We will accounting associates 株式会社	25	西日本電信電話 株式会社
5	株式会社 SBSプロモーション	26	日本電技 株式会社
6	NTTコミュニケーションズ 株式会社	27	パイオニクス 株式会社
7	株式会社 エル・ティー・エス	28	株式会社 Happy Quality
8	OMソーラー 株式会社	29	浜松ケーブルテレビ 株式会社
9	株式会社 共同	30	はままつミュージックバンク運営協議会
10	株式会社 サーベック	31	Funpicking
11	サーラエナジー 株式会社	32	株式会社 filments
12	株式会社 JTB	33	株式会社 ヘミングス
13	1級建築士事務所 有限会社 住環境研究所	34	株式会社 Magic Shields
14	株式会社 スーパープランニング	35	丸紅 株式会社
15	鈴木ソフトウェアラボラトリー 合同会社	36	三井住友海上火災保険 株式会社
16	株式会社 スマートバリュー	37	株式会社 三井住友銀行
17	須山建設 株式会社	38	株式会社 望月自動車商会
18	西遠通信機器サービス 株式会社	39	Juno Re 株式会社
19	Tumugu 合同会社	40	リンクウイズ 株式会社
20	東京海上日動火災保険 株式会社	41	株式会社 ルイ・ヨコタフォート
21	常盤工業 株式会社	42	株式会社 ルートート

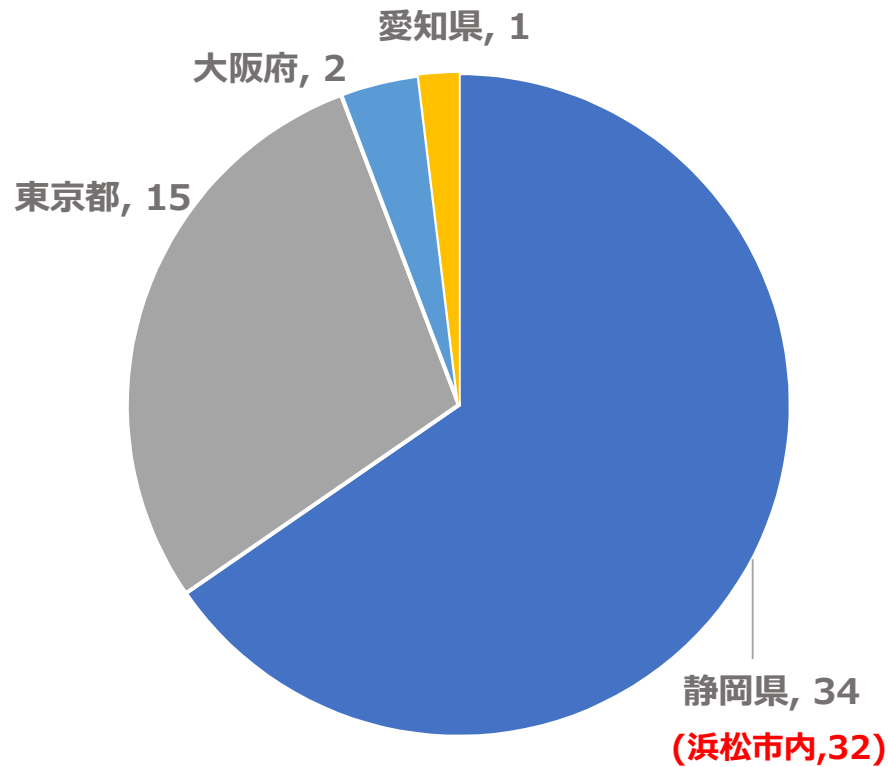
パートナー会員

No.	法人名
1	株式会社 NTTドコモ
2	ソフトバンク 株式会社
3	株式会社トラジェクトリー
4	日本電気 株式会社
5	株式会社 NOKIOO
6	特定非営利活動法人 浜松NPOネットワークセンター
7	特定非営利活動法人 はままつ子育てネットワークぴっぴ
8	株式会社 フジヤマ
9	PlanetWalker 株式会社
10	特定非営利活動法人 六星

※50音順

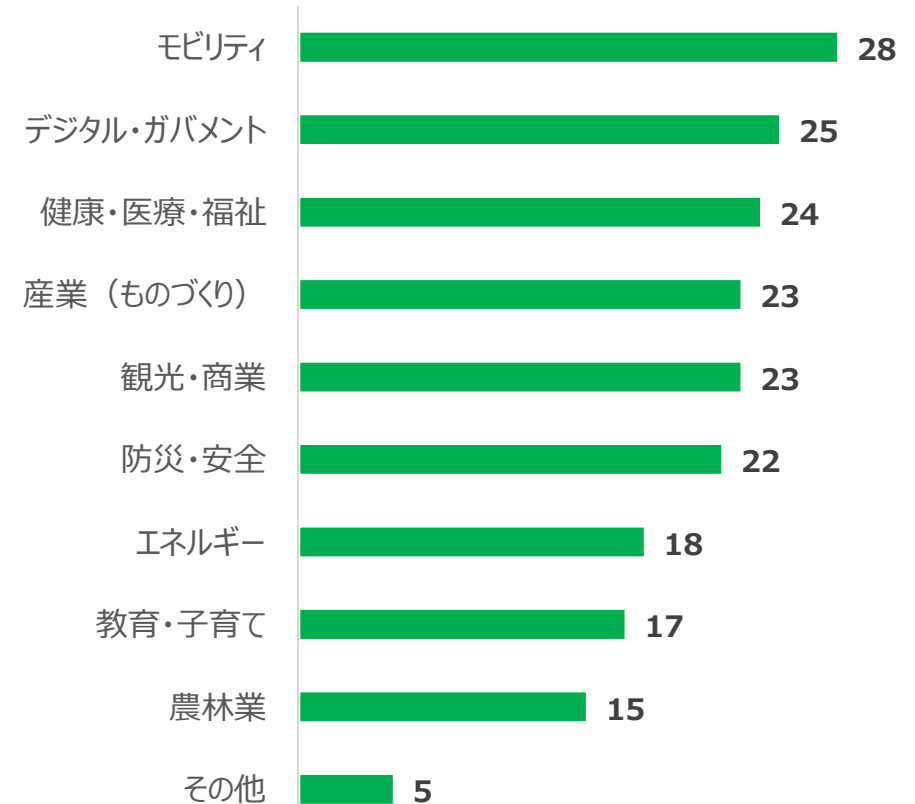
- 県内企業(ほぼ浜松市)が6割以上。その他は大都市圏の企業（主に市内に支店を持つ企業）
- モビリティへの関心が高い。一方で、農林業及び教育・子育て分野の関心がやや低い。分野間の連携を促進するためには、この2分野への情報発信の強化が必要と考えられる

所在地（都道府県）



N=52

関心のある分野



N=52

パートナー会員の概要

Digital Smart City HAMAMATSU

ソフトバンク株式会社



株式会社NTTドコモ



本拠所在地	東京都港区東新橋1-9-1
URL	https://www.softbank.jp/biz/
代表者	宮内 謙
設立年月	1986年12月
業種	通信・ネットワーキング
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 主な事業内容は移動通信サービスの提供、携帯端末の販売、固定通信サービスの提供、インターネット接続サービスの提供。
関心のある分野	モビリティ / 防災・安全 / 健康・医療・福祉 / 農林業 / 教育・子育て / 観光・商業 / デジタル・ガバメント
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【PF】本プラットフォームのデータ連携基盤を活用した実証実験のプロジェクトに対して、ネットワーク回線を提供する（上限有）。 ✓ 【会員】会員に対して、コロナ対策における、Yahoo DS.INSIGHTを提供する。

本拠所在地	東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー
URL	https://www.nttdocomo.co.jp/
代表者	吉澤 和弘
設立年月	1991年8月
業種	通信・ネットワーキング
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ モバイル通信事業：携帯電話サービス、光ブロードバンドサービス、各サービスの端末機器販売 など ✓ スマートライフ事業：動画配信サービス、電子書籍サービス等のdマーケットを通じたサービス など ✓ その他の事業：システムの開発、保守受託 など
関心のある分野	モビリティ / 防災・安全 / 健康・医療・福祉 / 農林業 / 教育・子育て / 観光・商業
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【PF】本プラットフォームのデータ連携基盤を活用した実証実験のプロジェクトに対して、ネットワーク回線を提供する（上限有）。

日本電気株式会社

Orchestrating a brighter world

NEC

本拠所在地	東京都港区芝五丁目7番1号
URL	https://jpn.nec.com/
代表者	新野隆
設立年月	1899年7月
業種	コンピューター - ITサービス
事業概要	✓ コンピュータ、通信機器、ソフトウェアなどの研究開発・製造および販売、ならびに関連サービスの提供を含むIT・ネットワークソリューション事業
関心のある分野	エネルギー、モビリティ、防災・安全、健康・医療・福祉、観光・商業、デジタル・ガバメント
協力内容	✓ 【PF】本プラットフォームのデータ連携基盤を活用した実証実験のプロジェクトに対して、FIWARE（実証環境）を無償で提供する。

株式会社フジヤマ



本拠所在地	浜松市中区元城町216-19
URL	https://www.con-fujiyama.com/
代表者	藤山 義修
設立年月	1967年4月
業種	建設総合コンサルタント
事業概要	✓ 「コンサルタント部門」「測量・調査部門」「空間情報部門」の3つの部門を柱とする建設総合コンサルタント。 ✓ 土木設計、インフラメンテナンス、都市計画、農村地域計画、上下水道設計、建築設計、環境調査及びアセスメント、地質調査、文化財調査・計画、測量調査、補償調査、地籍調査、空間計測、システム構築(GIS) 他
関心のある分野	エネルギー / モビリティ / 防災・安全 / 健康・医療・福祉 / 農林業 / 教育・子育て / 観光・商業 / 産業（ものづくり） / デジタル・ガバメント
協力内容	✓ 【会員】官民連携プラットフォームや会員が実施するプロジェクトに対し、浜松市が所有しているデータ（インフラ、土地、農地、都市計画、文化財等）について分析、アドバイスをを行い、それらの許可申請や利用する一般的な形態へのデータ変換を無償で実施。

株式会社トラジェクトリー



本拠所在地	東京都中央区銀座2-4-1 銀楽ビルディング 5F
URL	https://trajectory.jp/
代表者	小関 賢次
設立年月	2018年3月
業種	コンピューター(ソフトウェア)
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 主な事業はAI管制システムTRJX、ドローン空域シミュレーターなどドローンに関するソフトウェアの開発。 ✓ AI管制システムTRJXは、UTMに求められる運航管理機能に加え、複数の無人航空機が同時に展開可能な安全な飛行ルートを自動生成する機能を有する。
関心のある分野	モビリティ / 防災・安全 / 農林業 / 観光・商業 / デジタル・ガバメント
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【PF】既存の市内点群データをAI管制システムに取り込み、浜松市内の飛行可能・禁止エリアを公開する。 ✓ 【PF】産業用ドローン人材の育成セミナーの共催。また、セミナー参加者に対して飛行シミュレーター機能をモニター提供。 ✓ 【PF】有人地帯における目視外飛行(レベル4)の社会実装に向けたサービスやソリューションの立案・検討

PlanetWalker株式会社



本拠所在地	静岡県浜松市中区和地山3-1-7
URL	https://www.planetwalker.biz
代表者	和久田 康司
設立年月	2019年1月
業種	コンピューター - ITサービス
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 仕事のある場所をベースに、「自分にあった仕事を探している」DX人材と、「優秀な地元人材を低コストで採用したい、採用に向けた能力や適性の検証をおこないたい」地方企業のマッチングを行うサービスを展開。 ✓ DX人材に対する情報発信等。地方創生SNS
関心のある分野	モビリティ / 観光・商業 / デジタル・ガバメント
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】会員へのデジタル人材マッチングサービスの基本機能の無償提供(登録料、維持費、成果報酬) ✓ 【会員】DX人材が登録しているマッチングサービス等を通じた官民連携PFの活動等に関する情報発信

パートナー会員の概要

Digital Smart City HAMAMATSU

株式会社NOKIOO



特定非営利活動法人 はままつ子育てネットワークぴっぴ



本拠所在地	静岡県浜松市東区和田町919-3 ワインドワークスビル2F
URL	https://www.nokioo.jp/
代表者	小川 健三
設立年月	2011年4月
業種	コンピューター - ITサービス
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 子育て中に勉強し、再就職への備えを提唱する『ON-MO(おんも)プロジェクト』 ✓ 地域在宅ワーク人材の育成教育サービス「オウチデ」 ✓ 育休中のキャリアを支援するオンラインスクール「育休スクラ」の運営 等の地域におけるHR事業を手掛ける
関心のある分野	教育・子育て / 産業 (ものづくり) / デジタル・ガバメント
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】子育て女性の支援を行ってきた過程で築いた当社ネットワークを活かした助言 (子育て女性の課題等) や子育て女性への橋渡し。 ✓ 【PF】浜松地域を中心として子育て期女性ネットワークとして運営しているON-MOプロジェクトの登録会員(約6.5千人)に対して、実証実験をはじめとした各種プロジェクトや活動などの情報発信の支援(メール配信、WEBサイト掲載)

本拠所在地	静岡県浜松市中区富塚町1406番地の10
URL	https://npo.hamamatsu-pippi.net/
代表者	原田 博子
設立年月	2006年4月
業種	非営利活動
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 浜松市および周辺地域の人々に対する、子育て関係の情報収集発信、講座及び研修事業。 ✓ 主な事業は、浜松市の子育てに関して、行政と民間の情報を一度に見ることができる「浜松子育て情報サイトぴっぴ」の運営。
関心のある分野	防災・安全 / 健康・医療・福祉 / 教育・子育て / 観光・商業
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】事業推進の過程で築いた子育て中の親、支援団体、医療・教育機関などのネットワークを活かした助言 (子育て層の課題等) や子育て層への橋渡し。 ✓ 【PF】子育て世代に対する情報や先端技術を活用した新たなサービスの提案。 ✓ 【PF】子育て世代を対象としたセミナーやイベントの共催。

パートナー会員の概要

Digital Smart City HAMAMATSU

特定非営利活動法人六星



本拠所在地	浜松市東区半田町104-3
URL	http://npo6seiwith.sakura.ne.jp/
代表者	斯波 千秋
設立年月	1996年4月
業種	非営利活動
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 浜松市内2事業所で障がい福祉サービス事業を実施。障がいのある人の自立支援に関する事業として、生活訓練を提供。その他啓発活動など。 ✓ 地域との交流、海外からの障がいを持つ留学生の受け入れ等障がいのある人々の社会参加と自立を促進。
関心のある分野	健康・医療・福祉
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】市内の視覚障がい者とのネットワークを活かした助言（視覚障がい者の課題等）や視覚障がい者への橋渡し。 ✓ 【PF】視覚障がい者へのICTを活用したサービス、支援メニューの提案。 ✓ 【PF】視覚障がい者へのICT支援セミナーの共催等。

特定非営利活動法人 浜松NPOネットワークセンター



本拠所在地	静岡県浜松市中区佐鳴台3-52-23
URL	https://www.n-pocket.jp/
代表者	井ノ上 美津恵
設立年月	1998年4月
業種	非営利活動
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 多様な活動を行う市民・団体をつなぐ中間支援 ✓ 障害のある人の雇用と就労を支援するジョブコーチの派遣・養成 ✓ 障害のある人の在宅講座、バーチャル工房等、ICTを活用したコミュニケーションや社会参加の支援
関心のある分野	健康・医療・福祉 / 教育・子育て
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】市内の高齢者や障がいのある方々とのネットワークを活かした助言（高齢者や障がいのある方々の課題等）や高齢者や障がいのある方々への橋渡し。 ✓ 【PF】高齢者や障がいのある方々へのICTを活用したサービス、支援メニューの提案。 ✓ 【PF】高齢者や障がいのある方々へのICT支援セミナーの共催等。

5 各分野の取組、今年度の取組





1. エネルギー分野の取組

Digital Smart City HAMAMATSU

取組概要

エネルギー・スマートシティの実現に向け、主な4つの柱（再エネ拡大、省エネ推進、スマート化の推進、環境・エネルギー産業の創出）を軸とした事業の拡大により、安心・安全で安定的なエネルギーを賢く利用し、持続的に成長発展する都市を形成する。

再生可能エネルギーの拡大

民間 行政

- 太陽光、風力、水力、木質バイオマス発電設備等の拡大、適正導入、維持管理の推進
- 地域の再生可能エネルギーの活用（地産地消）



浜松新電力の設置

民間 行政

- 浜松版スマートシティの担い手として官民出資により設立
- 市域内にある太陽光、清掃工場（バイオマス）から生まれる電気を市域内の公共・民間施設へ供給
- 将来的にはシュタットベルケ（生活支援総合サービス）を目指す



スマートプロジェクト事業

(スマートシティ推進協議会)

民間 行政

- スマートシティの推進役として「浜松市スマートシティ推進協議会」を設立
- 官民連携による事業の実装に向け、スマートプロジェクトを4エリア、3つの研究会で展開中

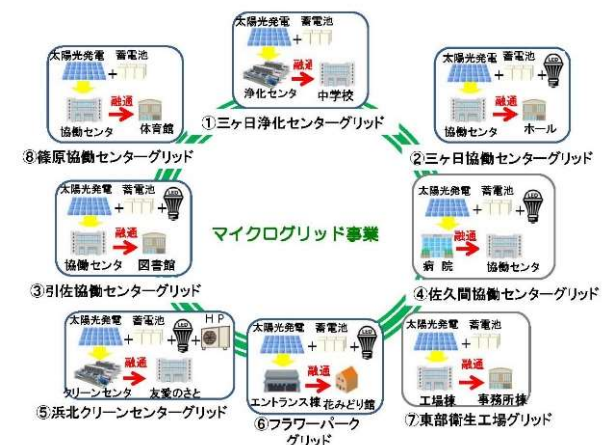


このほか3テーマの研究会…下水熱、データ活用、VPP

マイクログリッド事業

民間 行政

- 公共施設16カ所を8グリッド化
- 地域・建物に応じた再生可能エネルギーの利用、蓄電池を利用したエネルギーの最適利用、グリッド間制御による電力需給対策等を実施





取組概要

利便性が高く持続可能な公共交通ネットワークを構築するとともに、先端技術やデータ、サービス間の連携など次世代モビリティサービスへの取組を推進する。（浜松版MaaS構想の策定、浜松市モビリティサービス推進コンソーシアムの設立）

自動運転の実証実験

民間 行政

『浜松自動運転やらまいかプロジェクト』

- 実施主体：浜松市、SBドライブ(株)、スズキ(株)、遠州鉄道(株)
- 自動運転技術を活用したスマートモビリティサービスの事業化に向けた実証実験
- 段階的かつ継続的な実証実験を行うことで、本市に最適な自動運転システムを構築
- 自動運転車を営業運行した時のビジネスモデルや収益構造をシミュレーションし、実現性を高める検討の実施

令和元年度実証実験概要

期間：令和元年12月10日(火)～23日(月)
8:00～16:30
運賃：無料
車両：スズキソリオ(小型自動車)
距離：片道約13km
所要時間：約25分



使用車両 →

【運行ルート:遠州鉄道(株)館山寺営業所～桜台SC】



ICTを活用した地域バスの運行

行政

- 実施主体：浜松市
- 従前のバス停を約2倍に増やし、利便性を向上。利用者増加。
- 利用実態（相乗り率、予約不成立等）の分析が可能



出典：国土交通省東北運輸局「バス制度の概要について」

MaaSの取組

民間

- 実施主体：遠州鉄道(株)
- MaaSアプリ「EMot」の電子チケット発行機能を活用した「デジタルフリーパス」や「飲食チケット」





取組概要

地震、津波、河川はん濫、土砂災害、風水害等の災害や市民生活の安全に関して、迅速・的確な情報提供及び応急対策を行い、市民の生命、身体、財産及び産業基盤を守り、安心して暮らすことのできる都市を形成する。

浜松市防災情報システム

行政

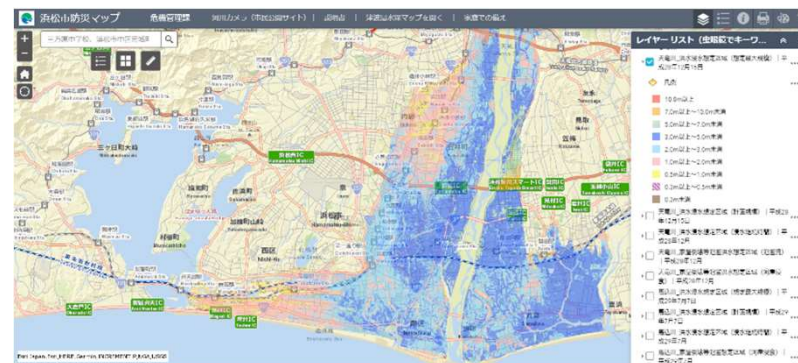
災害時、各部署が把握している災害情報を庁内で共有



浜松市防災マップ（防災GIS）

行政

災害情報を地図上で可視化し、情報を発信

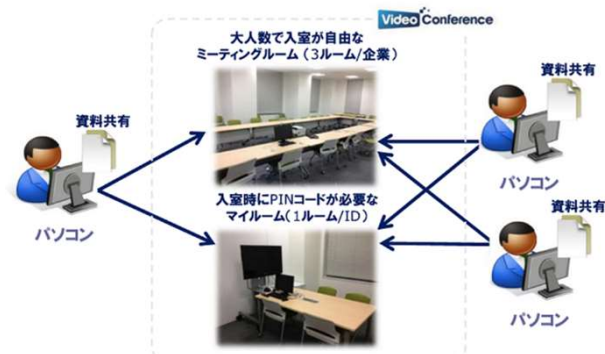


テレビ会議システム

行政

災害対策本部と防災拠点をリアルタイムで接続

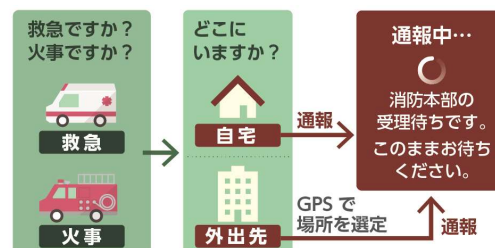
ビデオカンファレンスサービス提供概要図



Net 119

行政

音声による119番通報が困難な方が、スマートフォンなどでインターネット、GPSを利用して、簡単に通報



防災アプリ

行政

区版避難行動計画や緊急避難場所をAR表示





4. 健康・医療・福祉分野の取組

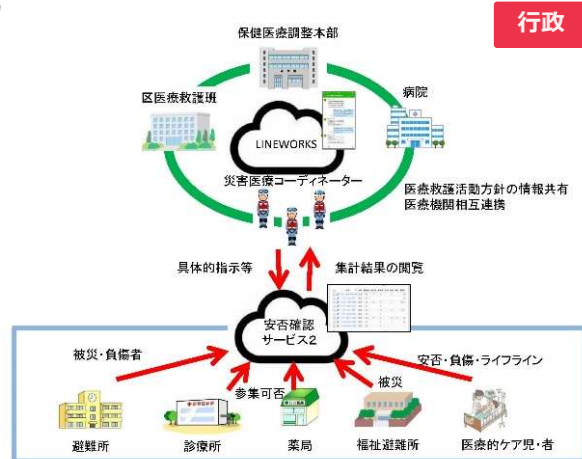
Digital Smart City HAMAMATSU

取組概要

予防、介護、医療、生活支援、住まいに関する必要なサービスを包括的に提供できる体制を構築し、市民が互いに支え合いながら、自立した日常生活を営むことができる持続可能な都市を形成する。

災害医療ネットワーク

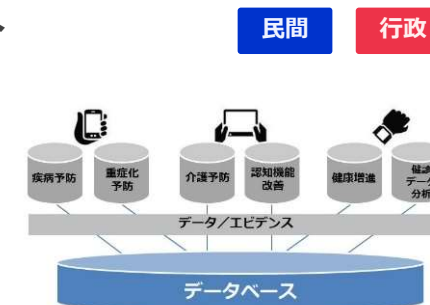
- LINETWORKSを用いて、災害時に行政・医療関係団体・医療機関が連携するためのネットワークを構築
- 避難所・診療所・医療的ケア児者の安否や被災状況を収集・集計するために、クラウド型安否確認サービスを利用



行政

浜松ウエルネスプロジェクト

- 官民連携コンソーシアム「浜松ウエルネス・ラボ」において、ヘルスケアアプリなどを活用した疾病・介護予防や健康づくりに関する実証事業を実施し、データやエビデンスを取得・蓄積。また、健診データ等のビッグデータの分析も実施。



民間

行政

オレンジメール

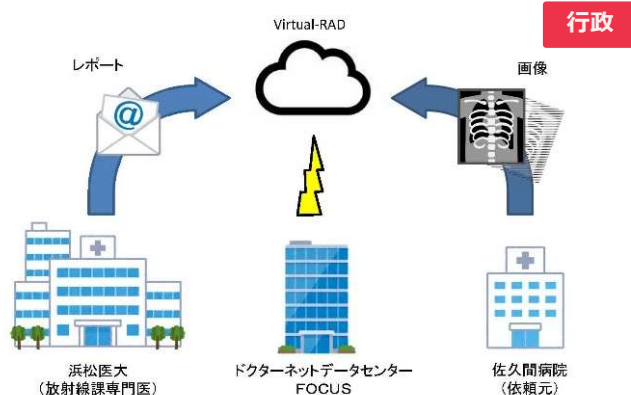
- 認知症状により所在不明となった時、協力者に行方不明者情報を配信、捜査協力を依頼



行政

遠隔読影

- 佐久間病院で撮影したCT・MRI画像を、浜松医大の放射線専門医が読影



行政

AIを活用した特定健診受診率向上

- AIが特定健康診査対象者と健診データを基に受診動向などを分析、対象者に適した通知内容を作成

行政

緊急通報システム

- 緊急通報システムを貸与し、緊急時の連絡体制の確保を支援



行政



5. 農林業分野の取組

Digital Smart City HAMAMATSU

取組概要

農業経営者の育成や先端技術の活用などにより、チャレンジ・工夫で「もうかる農業」を実現するとともに、F S C 森林認証制度に基づく持続可能な森林管理と天竜材・製品の流通・販路拡大に取り組み、林業成長産業化を推進する。

次世代施設園芸の推進

行政

- 農業者が減少した遊休農地を再整備して、AIやICTを活用した次世代施設園芸を展開

候補地エリア図



位置図

次世代施設イメージ図

スマート林業の推進

民間

- ドローンを活用した森林資源情報の収集



スマート農業の推進

行政

- スマート農業推進事業費補助金
- スマート農業の普及・拡大のため、先進的栽培技術設備の導入に対する助成を実施することにより、農業者の所得向上を図るとともに「もうかる農業」を実現
- 事業期間：令和2年度～令和4年度

生産から出荷までの先端技術の例

耕起・整地



自動走行トラクタの無人協調作業



ICT農業用建機

移植・播種



ドローン播種



乗用型全自動移植機

栽培管理



リモコン式自動草刈機



自動走行スプレーヤ



イノシシICT捕獲檻

施肥



ドローンを活用したリモートセンシングと施肥

収穫



アスパラガス収穫ロボット



イチゴ収穫ロボット



収穫野菜自動運搬車

経営管理



経営管理システム



6. 教育・子育て分野の取組

取組概要

学校における ICT 環境の整備を進め、子どもたちの情報活用能力の育成、効果的な授業・交流活動を実施するとともに、ニートやひきこもり等の社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者を支援するため、ICTを活用した効果的な相談体制や支援機関相互の連携強化を図る。

「GIGAスクール構想」実現に向けた取り組み

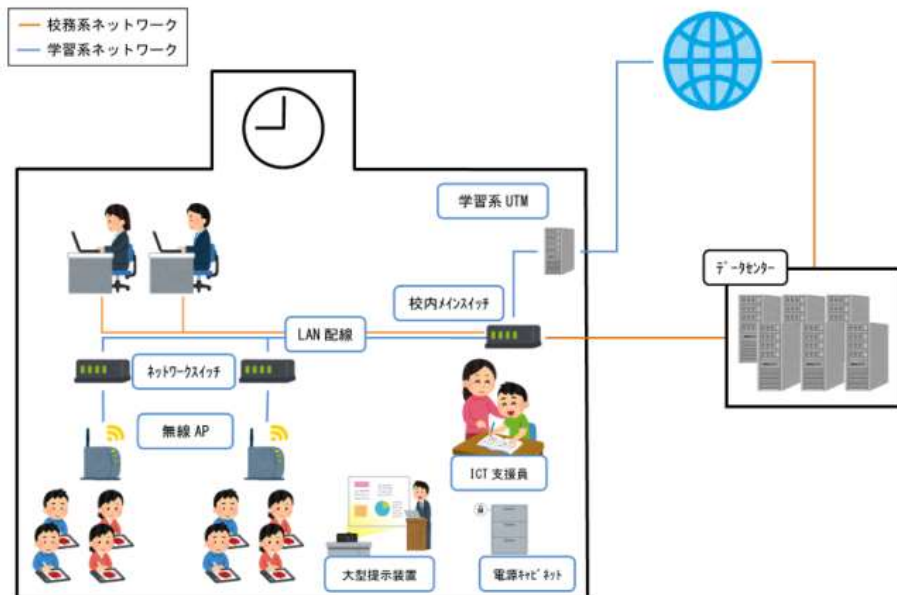
行政

- 児童生徒1人1台コンピュータの実現
- 高速大容量の通信ネットワークの整備

対応方針・スケジュール

整備内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	合計
① 学習者用タブレットPC【R4年度までに「1人1台」の整備】					
・学習者用タブレットPC ・学習用アプリケーション(練り合いドリル)					
	46,927 台	9,000 台	9,023 台		64,950 台
	(うち補助分) 41,927 台	-	-		41,927 台
(うち地財分) 5,000 台	9,000 台	9,023 台		23,023 台	
② ネットワーク環境整備【R2年度で整備】					
・校内無線アクセスポイント(40台同時接続可能な機器) ・インターネットアクセス回線(1Gbps程度)					
	142 校				142 校

「GIGAスクール構想」における環境整備イメージ図



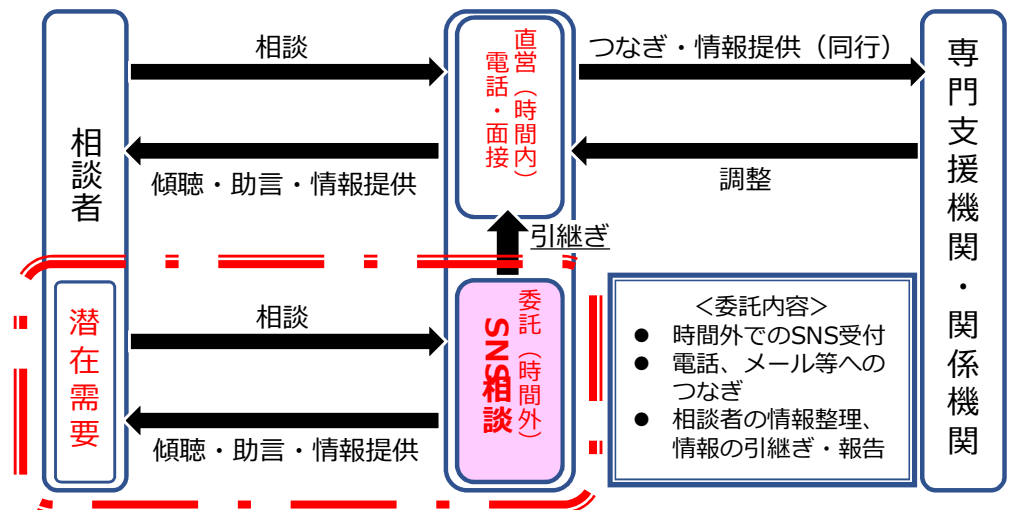
SNSを活用した相談対応

行政

- 若者相談支援窓口「わかば」における、SNS(ライン)を活用した相談対応

< SNS相談に期待する効果 >

- ・若者本人からの相談増
- ・早い段階からの支援介入
- ・若者のネット上での居場所



7. 観光・商業分野の取組

取組概要

キャッシュレス対応、デジタル技術や最新ツール等の活用により、本市の認知度及び魅力度向上を図るとともに、受入環境整備を行い、国内外からの観光客の滞在・周遊促進と商業の活性化を図る。

キャッシュレス対応

民間

実施主体：浜松まちなかにぎわい協議会（浜松まちなかマネジメント(株)）

『はままつまぐるウィーク』

MaaSアプリ「Emot(エモット)」の電子チケット発行機能を活用し、アプリで購入したスマホチケットで浜松駅周辺の飲食店巡りをするイベント

(チケット購入)

- ① Emot をDL
- ② チケットストアからチケット選択
- ③ クレカで支払

(チケット利用)

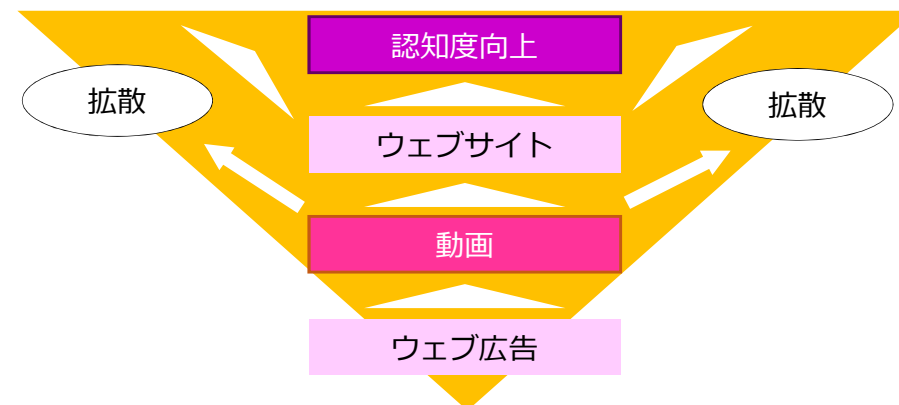
- ① アプリにてチケット選択
- ② QRコード読取
- ③ 画面を店員に見せる



デジタルマーケティングの推進

行政

- 本市の観光資源や魅力等を紹介する動画の作成及び広告配信
- OTAとの連携による浜松・浜名湖エリアの宿泊促進、観光客向けイベントや観光情報サイトのWEB広告による誘客促進



動画イメージ



電動キックボードの実証実験

民間

行政

- 新しい公共交通と観光のあり方を検討する連携協定
- 次世代モビリティである電動キックボードの実証実験



(写真左) 協定締結時の様子
(写真右) (株)L u u pの使用する電動キックボード



取組概要

新産業創出に向けた技術開発・事業化支援、ベンチャーキャピタルがベンチャー企業に投資しやすい環境の整備、ベンチャー企業への実証実験の場の提供等により、新たなリーディング産業が集積する持続可能な地域経済を形成する。

ハッカソン

行政

■ 全国から優れたアイデアや技術を持った参加者を集め、テーマに沿った新たな製品やソリューションを作り上げるイベントの実施
※ ハッカソン(Hackathon): コンピューター熟練者が高い技術力を駆使してシステムを操ることを意味する“Hack”と“Marathon”の造語

<令和元年度開催概要>

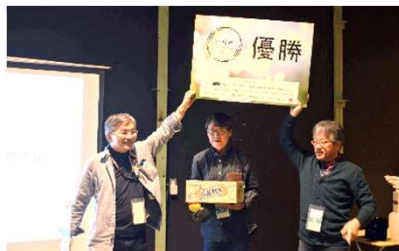
開催日: 11/30~12/1

会場: The Garage for Startups

テーマ: 『AI・IoT×未来の農林水産業』

- ・農林水産業の生産や流通における課題解決
- ・農林水産業の魅力強化や消費者満足度を高めるアイデア

参加者: 約50名 (大企業・スタートアップ・大学生などが参加)



実証実験サポート

行政

■ 全国から独自の技術やアイデアを活用した実証実験プロジェクトを募集し、優秀な案件について、本市の実証フィールドを提供



HEPT

民間

行政

-組み込みソフトウェア技術コンソーシアム-

■ 当地域の「組み込みソフトウェア技術」のレベル向上を目指し、大企業-中小企業技術者間の相互理解とエコシステムの構築支援を実施し、地域再生人材創出拠点を形成



中小ものづくり企業IoT化の推進

民間

行政

■ 市内ものづくり企業とソフトベンダーなどの中小企業をマッチングさせ、ものづくり企業のIoT化・システム化を促進することにより、生産性向上及びデータ活用による新産業の創出を支援





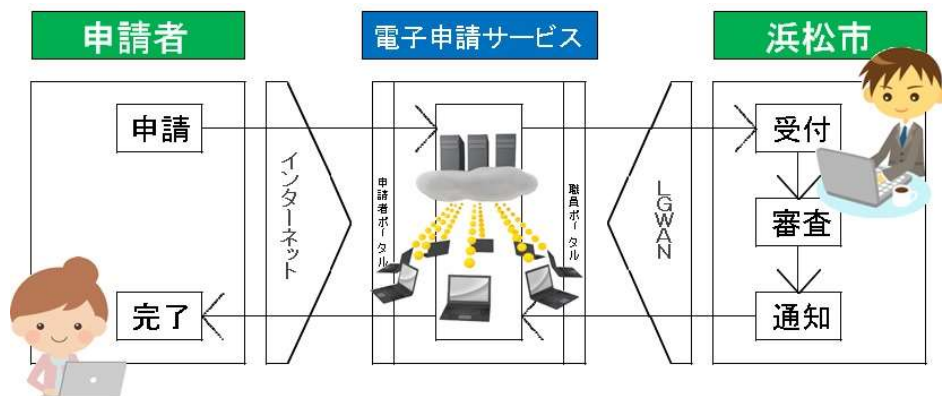
取組概要

AI・ICT等先端技術を活用し、市民サービスを最適なかたちで提供するとともに、業務の効率化・データ活用による自治体運営により、生産性の向上を目指す。

オンライン手続き

行政

オンライン申請が可能なサービスを拡大し、市民の利便性を向上



多言語対応

行政

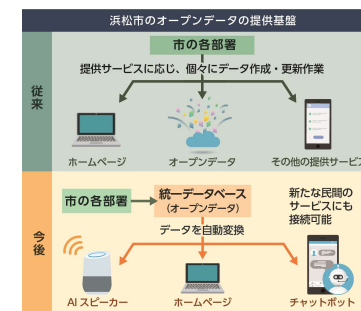
タブレット端末を利用した外国人市民等との円滑なコミュニケーション



オープンデータプラットフォーム構築事業

行政

オープンデータ化した「統一データベース」から市公式ホームページの作成のほか、民間事業者が提供するAIスピーカーやチャットボット等のサービスに接続可能なプラットフォームを整備



テレビ会議システム、議事録作成

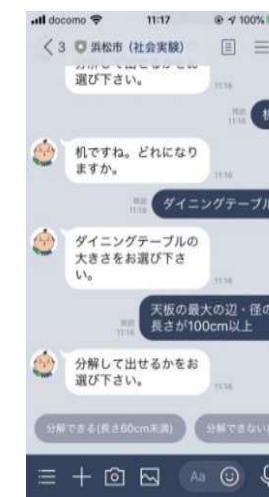
行政

遠隔での会議開催・自動的な議事録作成

AIを利用した連絡ごみの収集受付 (社会実験)

行政

連絡ごみ収集の受付にLINEと、AIによる自動対話システムを活用



今年度の取組

項目	2020年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
デジタル・スマートシティ	デジスマ構想策定	デジタル・スマートシティ構想の策定											
	庁内連携	4/28 ★第1回本部会議	★第1回WG	★第2回WG	★第3回WG	★第4回WG	★第5回WG	★第2回本部会議	第6回WG★				
	官民連携プラットフォーム	5/14 ●第1回運営委員会	●第2回運営委員会	●第3回運営委員会	●第4回運営委員会	●第5回運営委員会							
	データ連携基盤実証実験	実証実験募集		実証実験								成果発表会●	
	デジスマ推進マンス	冠事業募集				マンス				※時期調整中			
	フォーラム	参加者募集						●官民連携フォーラム(6/11から延期)					
	MaaS構想策定	MaaS構想の策定											
	モビリティサービス推進コンソーシアム	MaaS関連の民間プロジェクトの促進											
		●第1回会議		●第2回会議			●第3回会議			●第4回会議			
	デジタル・ガバメント	AI・RPA等活用促進PT	デジタル×コロナ対応調整 ※当面は、デジタルを活かしたコロナ関連の対応を調整										
電子申請推進 (LINEを使った住民票の申請)						開発				実証実験			
デジタル・マーケティング	デジマケ戦略策定	デジタル・マーケティング戦略の策定											
	庁内研修								★人材育成研修				

6 データ連携基盤を活用した実証実験の募集



データ連携基盤を活用した実証実験募集の概要

Digital Smart City HAMAMATSU

■ プロジェクト名称

略称：浜松ORIプロジェクト

(Hamamatsu Open Regional Innovation Project)

* ORIと織(おり)をかけ、遠州織物をはじめとした繊維の街・浜松で、糸を紡ぐように官民が連携し新たなイノベーションを起こすことを目指す

正式：“デジタル・スマートシティ浜松”

データ連携基盤を活用した実証実験
募集プロジェクト

■ プロジェクトの目的

- データ連携基盤に関する理解促進
- データ連携基盤やデータを活用したアプリケーションやサービスの創出

■ 実施体制

<主催>

浜松市、浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム

<協力>

○プラチナスポンサー

日本電気(株)：Fiware(実証環境)の提供

ソフトバンク(株)：ネットワーク回線及び
モジュールの提供

○ゴールドスポンサー

(株)NTTドコモ：ネットワーク回線の提供

■ 全体スケジュール

小項目	2020										2021				
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
全体スケジュール		募集		審査	実証実験										
主なイベント		5/15 ▲募集開始	6/1 ▲募集説明会	6/17 ▲オンライン相談会	7/9 ▲募集〆切	8/3 ▲実証実験開始							1/29 ▲実証実験終了	3/10 ▲成果発表会	

- スポンサー企業の協力のもと、データ連携基盤のFIWARE（実証環境）と様々なデータを活用してデジタル・スマートシティ推進に向けたサービスやソリューションの実証実験を募集する。
- 既存のアイデアに捉われない、自由な実証実験を募集し、浜松発のイノベーションを創出する。



- ・ 浜松ORIプロジェクトでは「複数分野の連携」「COVID-19対策」の2テーマに関するプロジェクトを推奨。
- ・ デジタル・スマートシティ推進に有効なプロジェクトであれば、必ずしも推奨テーマに関するプロジェクトである必要はない。

複数分野の連携



エネルギー



モビリティ



防災・安全



健康・医療
・福祉



農林業



教育・子育て



観光・商業



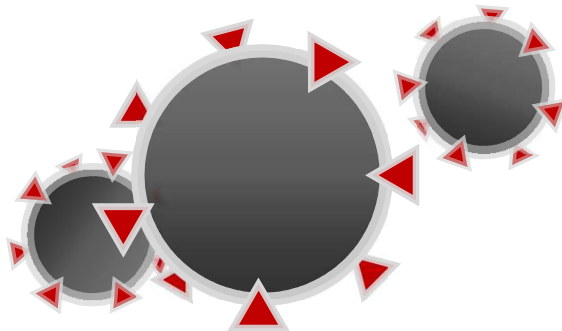
産業
(ものづくり)



デジタル・
ガバメント

- ✓ デジタルの力を最大限に活かしたスマートシティの推進には、多様な主体を巻き込んだ活動が必要不可欠。
- ✓ 複数分野を巻き込んでスマートシティを推進できるプロジェクトを推奨。

COVID-19対策



- ✓ 現下の新型コロナウイルスによる影響により、社会全体の価値観や生活が大きく変化。危機的状況である一方、デジタル変革の大きな機会。
- ✓ Withコロナ、Afterコロナ社会を見据えたプロジェクトを推奨。

7 コロナ禍における動向と取組



<動向：国の規制緩和等>

■ オンライン診療や服薬指導の緩和

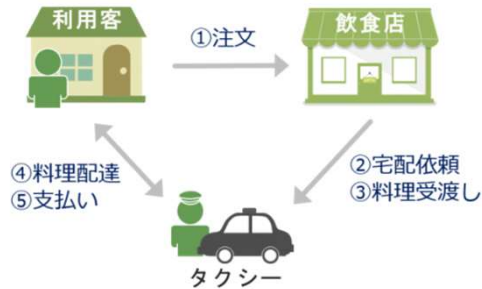
時限的
対応



出典：厚労省作成資料

■ タクシーによる飲食宅配

時限的
対応



出典：延岡市HP

■ 対面や押印手続きの見直し

対応
検討中



出典：首相官邸HP

■ 地方議会の委員会オンラインで開催可能

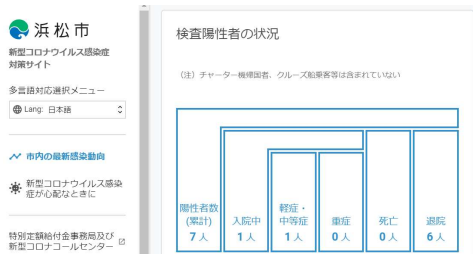
時限的
対応



出典：浜松市HP

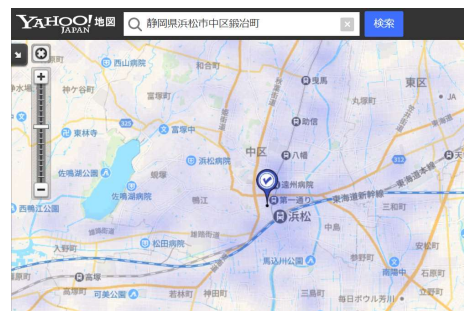
<取組事例>

■ オープンソースを活用したコロナサイト（東京都、浜松市等）



出典：浜松市HP

■ データに基づく対策の効果検証（国等：キャリア等の協力）



出典：Yahoo!地図混雑レーダー

■ 感染者追跡アプリ開発（国、民間企業と連携）



出典：シンガポール政府HP

■ オンライン接客（民間企業：多様な業種）



出典：内閣府作成資料

8 意見交換

